

令和4年度 北区組織目標

組織名	北区	部長	北区長 高橋 昌子
組織の目的・方向性	北区区ビジョンまちづくり計画で区の将来像として掲げた、「自然・活力・安らぎにあふれるまちー住みたくなるまち 北区ー」のもと、「住みたい」はもちろん「戻ってきたい」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを進めます。		

北区組織目標

「自然・活力・安らぎにあふれるまちー住みたくなるまち 北区ー」の実現に向け、豊かな自然の保全と活用、魅力ある農業や地域商業の活性化、子育てや認知症対策など福祉の充実、地域防災力の向上に取り組みます。

また、区ビジョンまちづくり計画の最終年にあたり、新たな北区のまちづくりについて、地域とともに考えていきます。

〈重点目標〉

- 1 地域と協働し水辺環境の保全と積極的な活用を推進します。
- 2 葛塚エリア、松浜エリアにおける賑わいづくりを地域の商業団体等と連携して行います。
- 3 地域の大学や医療機関と連携し、高齢化の進展に伴い増加が予想される認知症の対策に取り組めます。また、地域の中で世代間が交流し、子育てを支えあう体制づくりに取り組めます。
- 4 新たな避難所運営組織の立ち上げに向けたワークショップの開催と避難訓練の支援に取り組み、地域防災力の強化を図ります。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	1 1	達成数	1 1
取組結果	<p>中高生をはじめとする区民へのアンケート、大学生とのワークショップ、自治協議会への意見聴取等を通じ、広く区民の声を聴きながら区ビジョンまちづくり計画を策定することができました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 松浜、岡方の両地区において、地域コミュニティ協議会、地域活動団体、小学校と協働し、水辺環境の保全活動に取り組みました。 2 露天市場の開設に合わせたイベントの開催、区役所周辺の施設との連携したイベント開催などにより、地域商業の活性化と賑わいの創出に努めました。 3 大学、医療機関と連携し、もの忘れ検診、認知症予防、フレイル予防など高齢化への対応と早期発見、健康で安心・安全な住みよいまちづくりに取り組む 				

	<p>ことができました。また、子育て支援講座の実施や地域での子育てを地域で支えあう体制づくりを通して、世代間交流と子育てを支えあう取組みを進めることができました。</p> <p>4 避難生活運営体制事業によるワークショップ等を通じ、2地区6避難所により実効性をもつ運営組織の立ち上げを行うことができました。</p>
今後の方向性	<p>新たに策定された区ビジョンまちづくり計画の北区の将来像や目指す区のすがたの実現に向けて、本計画について区民への周知を図るとともに、実施計画に従い、区の将来像に近づけるよう事業に取り組んでいきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動する地域住民や子どもたちの励みにもなるよう、次年度以降は活動拠点を加えながら、水辺環境の保全活動を進めていきます。 2 商工業分野では、ボランティアが多く参加し、活気あるイベントになるよう、官民一体となって、新規誘客と賑わい創出が図られるよう、創意工夫した取組みを進め、地域商業の活性化につなげていきます。 3 健康で暮らせる地域づくり、支え合える地域づくり、子育て支援の環境づくり等を目指して、健康寿命の延伸、介護予防、認知症対策、子育て支援の充実に引き続き積極的に取り組みます。 4 自治会役員だけでなく、地域の多様なひとたちから参加してもらうことで、地域で防災活動に取り組むことの意識啓発と機運醸成を引き続き図ります。 また、コミ協と協力しながら避難所運営体制活かし、今後は立ち上げた地区が主体的に防災活動を継続していけるような支援に引き続き努めます。

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-387-1150

年度	令和4年度	
組織名(部)	北区	組織名(準部・課・機関名)
組織の目的	「自然・活力・安らぎにあふれるまちー住みたくなるまち 北区ー」の実現に向け、豊かな自然の保全と活用、魅力ある農業や地域商業の活性化、子育てや認知症対策など福祉の充実、地域防災力の向上に取り組めます。また、区ビジョンまちづくり計画の最終年にあたり、新たな北区のまちづくりについて、地域とともに考えていきます。	

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価		
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標	
1		区民と行政が区の将来像を共有し、お互いに役割を分担しながら、まちづくりを進めるため、協働で、まちづくりの方向性を策定します	・現区ビジョンまちづくり計画の評価 ・地域ニーズ等を踏まえた、次期期間のまちづくり計画の見直し	・区ビジョン基本方針の策定 ・区ビジョンまちづくり計画の策定	—	—	区ビジョン基本方針策定	まちづくり計画策定	まちづくり計画策定	2022年度に現行の現行の区ビジョンまちづくり計画期間が終了することから、新たな基本方針、まちづくり計画を地域改題やニーズ等踏まえ策定を進めます。	区民や活動団体、中高生へのアンケート、大学生ワークショップ、自治協議会特別部会での意見聴取など、広く区民の声を聴き参考にしながら検討しました。また、内部では、プロジェクトチームを設置し協議を重ねました。	達成	
1	1	・地域と協働し水辺環境の保全と積極的な活用を推進します。	・異常発生植物等の駆除 ・観察会・勉強会の実施 ・環境保全活動	取り組み地区数(地区)	—	2	2	2	2	2	・松浜地区ひょうたん池と岡方地区十二湯の2地区で、地域コミュニティ協議会や地元NPO法人や小学校と協働し、自然豊かな水辺環境保全の推進を図りました。(具体的取組⇒ヒシ等の異常発生植物駆除、地元小学生が参加する観察会、遊歩道の修繕等)	達成	
2	2	地域商業活性化に向けた取り組みを行い、新規誘客及び賑わいの場創出を目指します。	地域商業賑わい創出プロジェクトとして ・うまいもん市場の開催 ・こらっせ松浜市の開催 ・北区役所新庁舎を活用した魅力創出プロジェクトの実施	地域ごとのイベント等の実施(回)	3	4	5	3	3	3	・葛塚エリア、松浜エリアにおける賑わい創出に向けた取り組みを引き続き関係団体と連携して行います。 ・新たに北区役所新庁舎を活用したイベントの実施し、区民が親しめる場の提供を図ります。	・豊栄地域の「うまいもん市場」(13回)や、北新湯地域の「こらっせ松浜市」(2回)を、露店市場の開設に合わせて行いました。 ・また、区役所周辺の施設と連携した「キテ・ミテ・キタ区役所」を開催しました。 ・各イベントとも多くの来場があり、賑わい創出につながりました。	達成
3	3	健康で安心・安全な住みやすい地域づくりを推進するため、高齢化の進展に伴い、増加が予想される認知症患者を早期に発見し、早期治療につなげます。	・もの忘れ検診の実施 ・検討会の実施 ・認知症に関する啓発 ・地域の茶の間などのリーダー養成 ・フレイル予防事業	受診者数(人)	1,150人	979人	876人 (R4.3末現在)	1,000人	812人 (R5.2末現在)		・受診者数は昨年度と比べると微増しています。要経過観察、要精密検査全員には地域包括支援センターが関わり、必要なサービス利用につなげることができました。 ・検診実施医療機関検討会(リモート)を開催し、受診状況と受診者数の向上について検討しました。 ・医師会15班会議にリモートで2回実施状況を報告しました。 ・包括支援センター会議で実施状況を報告し、検診に対する要望など意見交換を行いました。	一部未達成	
4				地域での認知症予防講座開催数	7	15	15 (R4.3末現在)	15	20回 (R5.3末現在)		・サロン等に作業療法士(職員)・運動普及推進委員が出向き20回の予防講座を実施し237人(R5.3末現在)の参加がありました。	達成	
5				フレイルチェックの実施回数	—	2	3(1回はコロナのため開催できず)	6	6回 (R5.3末現在)	・3会場で開催(1会場は新規)	・北地区、葛塚地区、岡方地区(R4新規開催)で、9月と3月に各コミュニティセンターを会場に実施しました。155人が参加しました。	達成	
6	3	だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくりを推進するため、介護について学んでいる大学生と連携し、介護の基本的知識やスキルを身に付けてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深めます。	・大学生による家庭介護セミナーの実施	地域での大学生による介護セミナー実施回数	—	2	2	2	2	移動介助の基本をテーマに2回実施	・2月18日と19日に、セミナーを開催した。コロナ禍の影響で定員は少なめですが、学生との交流を通じて介護に関する知識や技術をより深めていただける機会になりました。	達成	
7		つながり、交流し、支えあう地域づくりを推進するため、地域の中で世代間が交流し、子育てを支えあう取り組みを行います。	・支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・SNSによる北区の子育て情報の配信 ・地域での子育てを地域で支え合う体制づくり ・児童の福祉向上に寄与するイベントの実施	子育て支援講座の実施回数 ※3講座	—	—	12(NP講座6回は新型コロナのため開催できず)	12	12	・傾聴スキル習得講座4回 ・北区パラスクール2回 ・NP講座12回(R4は6回を予定)	・保育士など子育て家庭への支援者向け講座である傾聴スキル習得講座、パパ向け支援講座、子育てをはじめる保護者向けの講座と多面的に子育て支援講座を開催することにより、子育て家庭への支援をおこないました。	達成	
8	3			子育て応援カフェの実施回数	10	11	9(2回は蔓延防止措置につき開催できず)	多世代交流カフェ11回 子育て支援講座4回	多世代交流カフェ9回 子育て支援講座5回	・令和4年度より子育て応援カフェから多世代交流カフェへ新規取組	・早通健康福祉会館にて多世代交流カフェを9回実施しました。 ・子育て支援講座は4回開催予定のところ、駄菓子屋の企画が好評であり、2回目を実施し目標を超える5回の開催をしました。	達成	
9				北区ふゆっこまつりの開催	中止	縮小開催	内容を変更して開催	イベント開催を目指し内容検討	開催	・実行委員会で開催内容検討	・絵馬工作キットの配布、展示、フォトスポットの設置を行います。2月23日には北区文化会館にて演劇鑑賞を実施し、子ども達へ観劇の機会を提供を通し、児童の健全育成に取り組まれました。また子育て支援に関わる方向士のネットワークづくりに繋がりました。	達成	
10	4	地域の自主防災力の強化を図ります。	・全避難所での運営体制構築を目指し、各コミ協単位でモデルとなる新たな運営組織の立ち上げを支援	避難所運営組織数	—	—	5	7	11	・新たな避難所運営組織の立ち上げに向けたワークショップの開催と避難訓練の企画運営を支援 ※R4現在37避難所あり	区づくり事業「高めよう互近所力」地域でつくる避難生活運営体制事業により、岡方・濁川両地区の6避難所について、実効性のある避難所運営組織の立ち上げを支援しました。	達成	